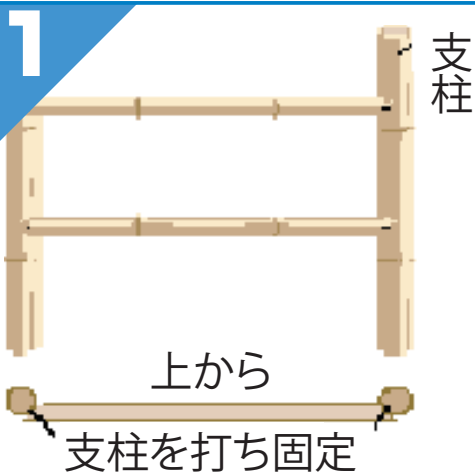


# プランターで作る生垣

土の中が配管だらけで、植え込みができない。狭くて植え込み作業ができない。こんな時は、プランターを使った生垣がお勧めです。

## ■材料

- ・ さざんか120cm 6本
- ・ プランター（幅90cm×奥行35cm×深さ30cm）3個
- ・ プランターの土（30リットル）6袋
- ・ 白竹21本
- ・ シュロ縄50m巻1個
- ・ 釘12本
- ・ キリ
- ・ 針金3m
- ・ 金槌



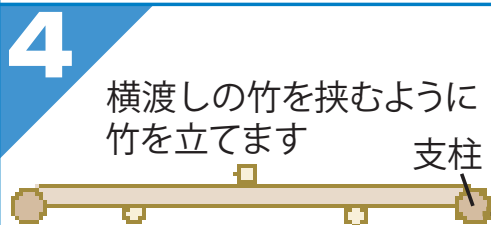
支柱の竹に、先を斜めにカットした竹二本を横に渡し、釘を打ち込みます。竹にいきなり釘打ちすると、竹が割れてしまうので、予めキリで穴を開けておきます。支柱は、造園杭の方が釘を打ち込みやすいかもしれません。



支柱になる白竹を固定する為に、プランターの側面に穴を開けます。



プランターの穴に針金を通し、支柱を固定します。プランターの側面は斜めになっていますので、支柱とプランターの間で端材などを挟んで、支柱が垂直になるよう調節して固定しましょう。



プランターに土を半分くらい入れ、平らにします。中に三本、横に渡した竹を挟む形で交互に竹を立てます。



竹が交差した所をシュロ縄で結びます。シュロ縄は、滑りを良くするために予め水に浸しておきます。色は、茶や黒などがありますが、黒いシュロ縄は、色落ちすることがあります。いぼ結びをすると、解けません。乾くと更に結び目がきつくなります。

### MEMO いぼ結びをマスターしよう！

竹垣などを十字に結んだ垣根の事を「四つ目垣」といい、いぼ結びはこの四つ目垣に必須の結び方です。ぜひ挑戦してみてください。

## Howto.なび

動画でもっとわかりやすく！暮らしに関するHowto情報を動画で配信中。



## How To 情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

